



発行所 愛媛県今治市大三島町宮浦
日本総鎮守 〒794-1393

大山祇神社社務所

電 話 (0897)82-0032

F A X (0897)82-0019

<https://oomishimagu.jp/>

大 三 島 海 事 博 物 館
大 三 島 大 社 講



御田植祭で奉納された一人角力（ひとりずもう）

例大祭

六月十日 (旧暦四月二十三日)

晴天に恵まれた六月十日、
【大山祇神社例大祭併講社大祭】が行われた。

四年振りに通常規模での祭典となった今回は、大山祇神社責任役員を始め、地元総代ら多数参列のもと、大神様への感謝の誠を捧げ、皇室の弥益々の繁栄、氏子崇敬者の安寧と世界の平和を祈念した。

当社では例大祭期間を迎えるにあたり、例大祭一週間前から毎日、境内末社の宇迦神社にて祈晴祭を行い、例大祭期間の晴天を祈る。そして、大祭二日前、神殿清掃祭を行い、御本社両摂社の内陣を清掃奉仕、翌日、御更衣御戸開祭を行い、夏物の衣と新調した御幣を内陣に奉る。これらの諸祭典を終え、無事例大祭を盛大に祝した。



例大祭に続き、御田植祭も四年振りに盛大に執り行われた。春の御田植祭と秋の抜穂祭で奉納される「一人角力」は県の無形民俗文化財に指定されており、目に見えない稲の精霊と「二力山」という力士が三番勝負の角力を取る神事である。今年も二勝一敗で稲の精霊が勝ち越し、本年の五穀豊穡が約束された。

続いて、地元の子供たちが扮する早乙女によって御田植神事が行われ、ひたむきに田植えに勤しむ様子を、訪れた参拝者らが温かく見守った。
十月二十三日(旧暦九月九日)に行われる抜穂祭では、早乙女が「抜穂乙女」となって、再び斎田で神事に臨む。秋の収穫が待ち遠しい。



御田植祭

六月二十三日 (旧暦五月五日)

例大祭献酒御礼

御祭神、大山積神は「酒解神」の別名がある。娘の「木花開耶姫」の皇子誕生を祝い、大山積神は狭名田の稲から、天甜酒を醸したと日本書紀に見える。故に、大山積神は日本最古の醸造の神としても崇敬されている。

本年も例大祭に際し、県内外の醸造会社より多くの御献酒を賜った。茲に御尊名を記しあらためて御礼申し上げる次第。

※順不同・敬称略

愛媛県酒造組合

愛媛県松山市

山丹 正宗 (株) 八木酒造部

愛媛県今治市

雪 雀 (株) 雪雀酒造

愛媛県松山市

栄 光 (株) 栄光酒造

愛媛県松山市

石 鏡 (株) 石鏡酒造

愛媛県西条市

御 代 (株) 成龍酒造

愛媛県西条市

醉 心 (株) 醉心山根本店

愛媛県三原市

竹 鶴 (株) 竹鶴酒造

広島県竹原市

龍 勢 (株) 藤井酒造

広島県竹原市

誠 鏡 (株) 中尾醸造

広島県竹原市

一 代 (株) サクラオB&D

広島県廿日市市

賀 茂 鶴 (株) 賀茂鶴酒造

広島県東広島市

福 美 人 (株) 福美人酒造

広島県東広島市

白 牡 丹 (株) 白牡丹酒造

広島県江津市

都 冠 錦 (株) 都冠酒造

島根県江津市

スーパードライ (アサヒビール) 松山支社

愛媛県松山市





神輿渡御

また同様に、御田植祭においても、前日まで雨の予報であった。御田植祭では早乙女の御田植神事や一人角力、神輿渡御といった晴天でなくては難しい神事が多くある。準備は行いつつも、どうなるかわからず不安が募った。しかしながら、当日祭典を執り行う直前の午前十一時。雨がやみ、祭典は雨儀になることなく通常通り斎行す



早乙女による玉串拝礼

ることができた。この日も境内には祭典を見ようと多くの参拝者が訪れ、泥まみれになりながらも懸命に御田植神事を執り行う早乙女たちを見守った。
天気予報を覆し、祭典の際には雨が止む。大神様のお力で、祭典を無事に執り行うことができたということ、実感せずにはいられない日であった。



よくがんばりました！

職員の手記 〜大神様の御神徳〜

大山祇神社に奉職してから六年。これまで幾度となく大神様が御守り下さっていると感じてきたが、本年ほどそれを強く実感した年はない。
ご存知の通り、新型コロナウイルスが蔓延し、様々な社会活動が約三年間制限された。当社においても例外ではなく、例大祭をはじめとする数多くの大祭全てが縮小を余儀なくされた。

しかしながら、今年はようやく通常通りの祭典を執り行うことができるようになった。大祭を執り行うにあたり、準備は欠かすことができない。四年振りということや、私自身が主任となり、責任をもって準備を行う立場になったということもあり、非常に忙しく、充実した日々が過ぎていった。準備を進めていく中、例大祭の一週間前に大祭当日が雨であるという予報が流れた。例大祭では当日が晴天となるように、宇迦神社にて祈晴祭を一週間かけて行う。四年振りの通常祭典となるにあたり、なん



宇迦神社祈晴祭

とか晴天になって欲しいという想いを込め、日々祭典を執り行う。しかしながら、三日前になっても当日の雨予報は変わらない。「晴れにはならないのか。」そのように落胆しそうになった。
しかし前日、予報に変化が起こる。当日



出店が並ぶ

の予報が、「曇りのち雨」に変わったのだった。そして当日。晴天、とはならなかったものの、雨が降ることなく当日を迎えることができ、祭典は滞りなく斎行。また、境内も出店が揃い、参拝に訪れる人々で大いに賑わったのだった。

今治北高校大三島分校 島デザイン部



皆さま初めまして！ 今治北高校大三島分校の島デザイン部です！

今回は皆さんに島デザイン部のことを知っていただくために、私たちの主な活動をご紹介します。

まず、私たち島デザイン部はおそらく大三島分校にしかない珍しい部活動で、現在二年生二名、一年生五名の計七名で活動しています。今年で発足三年目を迎える新しい部活ですが、日々大三島の魅力を伝えるために頑張っています！ その中に「参道ガイド」という活動があります。

「参道ガイド」とは、県外から来られた方々や地元の方々に向けて、昭和三十五年頃の街並みと現在の様子を比べながら、大山祇神社の参道や境内を案内する活動です。ガイドは約十年前から行っており、先輩方から受け継がれてきたガイド原稿をリニューアルしながら現在まで続いています。ここで特別に、参道ガイドで最初に紹介

する一の鳥居の原稿の一部をご紹介します。まず。「皆さんこの大きな鳥居をみてください。」



この鳥居は一の鳥居といいますが、一があるということは二もあり、二の鳥居は大山祇神社の入り口にあります。一の鳥居の柱の



部分に注目してみてください。この柱、実は…」

このようにガイドをしています。気になる方は是非参道ガイドをお申し込みください！お待ちしております！！

次に、昨年度の活動内容です。昨年度はLocatone（ロケトーン）というスマホ用

音声ガイドアプリを使つてのガイドや、大三島に伝わる大見神楽おおみかぐらを紹介した「高校生ガイドと歩いて巡る東予歴史トリップ」への参加、島根県の石見神楽いわみかぐらと大三島宮浦地区の獅子舞の伝統芸能共演会での発表など、様々な活動を行ってきました。Locatoneでは、私たち島デザイン部が声を担当しており、今年の十二月まで聞くことが出来るのでぜひ聞いてみてください！

大三島で皆様をお待ちしております！！

【参道ガイドの申込み】

TEL0897-8210030

(大三島分校) まで！

【約九十分のガイド】

○実施時間

月・火・金 午後四時～午後六時

水・木 午後五時～午後六時

土・日・祝 定休日

(学生だから休ませて!!)

※時間の変更をご希望の方はお早めにご相談ください。



編集後記



↑アンケート
はここから

私自身コロナ禍に奉職したため、通常規模での祭典は初めてでした。三基の神輿渡御、迫力ある一人角力、早乙女たちによる御田植神事など、印象に残る場面が多々ございました。加えて、神輿や斎場の準備、その他祭典当日までの段取り等、多くのことを学べ、また一つ成長できたように思います。

さて、大三島分校島デザイン部による記事はいかがでしたでしょうか。

私も個人的にLocationを入れてみました。スポットを訪れると、島デザイン部の皆さんの聞き取りやすい解説を聞くことができます。Locationに登録をして試験版を聞くだけでも、大三島への旅情がかきたてられることでしょう。大山祇神社では、二つの音声ガイドを聞くことができますので、気になられた方は大三島にいらした際、是非ご活用ください。(工藤)

阿奈波神社の復旧について

平成二十八年六月に発生した飛び地境内神社、阿奈波神社の損壊を受けましての整備進捗状況を報告いたします。下津社・総門の倒木による被害、阿奈波神社参道の土砂崩落、新型コロナウイルス対策関連工事、その他諸事情が重なり、遷座計画が遅れております。今後具体的な目途が立ちましたら、随時ご報告いたしますので、お待ちください。

内子(巫女)募集

大山祇神社では、常勤の内子(巫女)を随時募集しております。募集要件は次の通りです。

◎十八歳から二十二歳までの未婚の女性

※年齢はあくまで目安です。一度お電話くだされば、この限りではございません。

- ・勤務時間：午前八時～午後五時
- ・年末年始等繁忙期を除き、残業なし
- ・神社隣接社宅(家賃無料)あり

詳しい待遇・勤務形態等は、当社までお問い合わせください。

大山 祇 神 社

TEL〇八九七-八二一〇〇三二



大三島宮祭事暦

令和五年九月～令和五年十二月

九月	一日	一	阿奈波神社宵祭
	十四日	阿奈波神社例祭	
	十五日	阿奈波神社例祭	
	二十二日	月次	
	二十三日	秋季祖霊社祭	
十月	一日	一	日祭
	七日	鎮産奈宮大出祭	
	八日	鎮産奈宮大入祭	
	二十二日	月次	
	二十三日	抜穂祭	
十一月	一日	一	日祭
	三日	明治祭	
	二十一日	神殿清掃祭	
	二十二日	御更衣御戸開祭	
	二十三日	新嘗祭	
十二月	一日	全国鉱山工場安全祈願大祭	
	二十二日	月次	
	三十一日	大除夜祭	